

# 通級指導教室 自立活動学習指導案

通級指導教室 指導者 吉川 公晴

## 1 単元名

「気持ち電車」でお話をしよう

－気持ちを表す言葉を使って思いを伝えるために－

## 2 単元の目標

- ・気持ちを表す言葉を知るとともに仲間分けすることができる。

【6－(3)】

- ・気持ちを表す言葉を選んで身近な出来事について話をするすることができる。

【6－(5)】

- ・作業や活動を通して進んで気持ちの言葉をみつけ自分の気持ちを伝える。

【3－(2)】

## 3 単元について

対象児童のA児は、個別の支援計画において、「自分の感情を落ち着いて伝えることができるようにする」という長期目標に沿って、自立活動を受けてきた。所属の学級では仲間になんかやさしく受け入れられておりA児も居心地のよさを感じている。友達からの注意やアドバイスを素直に受け入れられることもある。一方で、自分がしたいことを先にされてしまって友達に手を出したり、泣いてだだをこねたりすることもあった。自分の思いや考えを言葉で上手に伝えられないことが原因だと推測される。

1学期の通級指導教室の学習では、クラスでの出来事をたくさん話すことができた。また、ワークシートに自己紹介を書き込み発表したり、絵カードを見て場面の様子を説明して登場人物の言動をふきだしに書いたりすることができた。しかし、その時感じた気持ちを言うことは少なかった。気持ちを表す語いの数が少ないためであろう。そこで本単元では、A児が状況の説明に加えて相手に困り感を伝えられるようになるため、様々な気持ちを表す言葉を知り、場面に合わせた適切な言葉を選んで相手に伝えられることをねらいたい。

そこで、A児が興味を持っていることをテーマにすることで学習意欲の喚起を図る。まず、気持ちを表す言葉を知りそれを仲間分けするために、「気持ち電車を作ろう」と題して電車を形取った4色のカード(以下気持ち電車)に気持ちを表す言葉を書き込んでいく。それを4本の路線図に分類して路線名を気持ちの言葉でつけていく。その際、表情カードで言葉の想起を促したり、類似する気持ち電車を「連結」させる言葉かけをしたりする。

次に「車しょうさんになってアナウンスをしよう」では、前時に仲間分けした気持ち電車を選んで身近な出来事について話をする。その際、話し方の文例やモデリングを示しながら対話をしたり、起きうる場面を端末の動画で見たりすることでA児の発言を促す。

最後に「相手に気持ちを伝えてみよう」では、学校生活でよく起きうる対応に困る場面を描いた絵カードを見てその時感じた気持ちを言葉にして伝える練習をする。その際、A児の実体験もしくはそれに近い出来事を選ぶよう担任の先生から情報を得ておき、活用する。

こうした活動を通して、A児が学級に戻った時に思い通りにいかずいららすることがあっても、自分の気持ちに合った言葉を使って伝えることができるようになることを期待する。

4 単元構想 (全4時間完了)

どんな言葉を使えば思ったことを友達や先生に伝えられるかな

導 入	「気持ち電車」を作ろう (1時)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 気持ちを表す言葉をたくさんみつける。</li> <li>○ 気持ち電車に気持ちの言葉に書き込む</li> <li>○ 気持ち電車を路線図別に仲間分けする。</li> <li>○ 仲間分けした言葉の路線に名前をつける。 (予想される児童の反応・発言)</li> <li>・ 楽しい、おもしろいは、にているからつなげよう。</li> <li>・ イライラする、はらがたつは、にているからつなげよう。</li> <li>・ かなしいさみしいという言葉はどの線路に置こうかな。</li> <li>・ ニコニコ線、わくわく線、むかむか線、なき虫線に分けたよ。</li> </ul>
展 開	車しょうさんになってアナウンスをしよう (2時)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 仲間分けした気持ち電車の路線名をおさらいする。</li> <li>○ ぼうしとマイクに自分の名前を書く。</li> <li>○ 路線名ごとに気持ち電車を選んで身近な出来事を話す。 ニコニコ線とむかむか線の電車で話そう (1/2本時) わくわく線となき虫線の気持ち電車を使って話そう</li> <li>○ 話した様子を映像で記録して担任の先生に見てもらう。 (予想される児童の反応・発言)</li> <li>・ 次の駅はニコニコ線の「ラッキー」駅です。 ぼくは、友達が掃除を手伝ってくれてラッキーでした。</li> <li>・ 次の駅はわくわく線の「どきどき」駅です。 ぼくは、テストが返ってくるのでわくわくしました。</li> <li>・ 次の駅はむかむか線の「イライラ」駅です。 ぼくは、社会が難しくイライラしました。</li> <li>・ 次の駅はなき虫線の「かなしい」駅です。 ぼくは、給食が少なくてかなしかったです。</li> </ul>
ま と め	相手に気持ちを伝えてみよう (1時)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校でよく起きる場面が描かれた絵カードを見て状況を確認する。</li> <li>○ その時の気持ちを「気持ち電車」を使って話す。</li> <li>○ 誰に何と伝えるか伝え方を考えカードに書いて発表する。 (予想される児童の反応・発言)</li> <li>・ 片づけを手伝ってもらってほっとしました。</li> <li>・ 前まわりができなくてイライラしました。</li> <li>・ わすれものをしてしんぱいになりました。</li> <li>・ たくさんべんきょうをしてつかれました。</li> </ul>

気持ちを表す言葉で思ったことを友達や先生に言うことができたよ

・ 指導の手だて  
※評価

- ・ 気持ちを表す言葉を見つけるために表情カードや映像クリップを使いながら対話する。
- ・ 気持ちを表す言葉の種類を意識するため、4色の電車を形取った画用紙を使う。
- ・ 言葉を分類しやすくするため、4本の路線図に名前をつける。

※教材を使うことで気持ちを表すことばを見つけ、仲間分けすることができたか。【6-(3)】

- ・ 気持ち電車を選びやすくするために身近な出来事を撮影した動画を準備しておく。
- ・ スムーズにお話しができるように、話し方の文例やモデリングを示す。
- ・ 自信を持って話ができるように教師がいづちやうなずきをしながら聞き、言葉を引き出す対話をする。

※活動を通じて気持ちの言葉を見つけ進んで気持ちを伝えることができたか。【2-(3)】

- ・ 自分のこととして捉えるため、1つの場面を3つに分け、3枚目のカードを空白にし、考えたことを書く。
- ・ Aの実体験を引き出すために学級担任から得た情報を活用し対話する。

※路線図や気持ち電車の活用、教師とのかかわり合いで気持ちを表す言葉を使って伝えることができたか。  
【6-(5)】

## 5 本時の指導 (2/4)

### (1) 目標

ニコニコ線とむかむか線の気持ちを表す言葉を使って、身近な出来事を話すことができる。

### (2) 準備

教師・・・路線図（掲示用）、気持ち電車、帽子、マイク、話型が書かれたボード、ラジカセ（電車の到着チャイム）、通級日記（ワークシート）

### (3) 過程

過程	学習活動と予想される子どもの反応	・教師支援、※評価
導入 15	1 心と体の体操をする (片足立ちと四つん這い歩き) ・ふらふらしたけどがんばった。 2 前時のふりかえりと本時の学習内容を確認する ・ニコニコ線、むかむか線、わくわく線、泣き虫線に仲間分けしたよね。 ・「うれしい」と「おもしろい」は同じ仲間だ。 ・「はらがたつ」と「むかつく」も同じ仲間だね。	・バランス感覚と体幹を強くするため、両手を広げたり、胸を張ったりすることに留意して取り組む。 ・見通しを持って学習に取り組むため、ミニボードに書かれた授業の流れを見て確認する。 ・気持ちの言葉を確認するため、4つの分類を確認する。 ・気持ちの強さの程度を意識できるように順番に電車を並べる。
ニコニコ線とむかむか線の電車で話そう		
展開 25	3 車掌さんに見たてたぼうしとマイクに色を塗る ・本物みたい。 ・かっこいいな。 4 教師の見本や話型を見てアナウンスの仕方を知る ・へえ。ぼくにもできそう。 5 路線図から気持ち電車を選んでお話しをする ・給食で好きなものが出てよかった。 ・テストで合格してうれしかった。 ・よかったよりうれしいのほうが強いね。 ・着替えの時間がなくてイライラした。 ・順番を抜かされてくやしかった。	・意欲的に活動するため、画用紙で作った車掌さんの帽子とマイクを使う。 ・スムーズに話すため、話型を掲示し、教師がモデリングする。 ・気持ち電車を選びやすくするために、身近な出来事を教師が演じた動画を準備しておく。 ・出来事やその時の気持ちを自信を持って伝えるため、教師があいづちやうなずきをしながら聞き、A児の言葉を引き出す。 ・A児の気持ちの強さにあった言葉を選べるような声掛けをする。 ※活動の様子や発言、通級日記から自分の気持ちに合った言葉を選び、その場面の気持ちを話すことができたか。[6-(5)]
まとめ 5	6 授業のふりかえりを書く。 ・楽しかったです。 ・ニコニコ線の言い方が分かりました。 ・むかむか線もたくさん言えたよ。	・次回は残りの2つの線路の気持ち電車をクラスの友達や先生に伝えるつもりでお話しをする練習をすることを伝える。

### (4) 本時の視点

線路上につなげた気持ち電車を使い、対話によって出来事を話す活動は、自分の気持ちに合った言葉を使って相手に伝える力を育てる上で有効であったか。